

門学校を設立し、そこに助成金を出し、そこで学んだ人材が育ち優秀な作品を作り出してブームを支えている。また、韓国は日本と比べても国内市場が小さいことも影響している。そこで国内だけでなく海外にも進出することでエンタメのみならず他の産業も大きく成功へ導いている▼一方で日本はどうか。政府は、新たな税負担を求めようと10月からインボイス制度の導入を強行。導入されれば文化・芸術分野はもちろん、どの業界でも廃業のリスクを抱えることになり、日本の文化を衰退させてしまう。世界に誇る日本のアニメだって例外じゃない。良い作品を作るためにはそこに関わる人やものへの国の支援があつてこそだ。

国会議員47名と面談

2023 秋
11・15

国会議員要請行動

意思統一集会224人が参加

11月15日に東京・ビジョンセンター永田町で開催された「2023年秋 国会議員要請行動」には、医労連、全大教、自治労連を合わせた三単産で210人が参加しました。またマスコミ2社のほか、議員6名、秘書6名も激励に駆けつけ、参加者数は合計224人でした。

共にがんばる決意

意思統一集会での加盟組織

からの取り組み報告では、全大教代表者は大学病院の現状について、「働き方改革が推進される一方、残されたスタッフが疲弊しないためにも人手・予算が必要であり、適切な労働環境のために一緒にがんばりたい」と話しました。自治労連代表者は、第21回自治病院交流集会で感じた地域住民との連携の重要性や『看護職員の労働実態調査』結果から明らかになったこ



組宮藤長
りる遠員
取す連委
の報告を
医労連執
み報由行
城県由行
麻由行

義について、「ここに
来る価値があると信じ
たい。直接声を届ける
ことに意味がある。現
場から出て声をあけな
いと、現場の声は届か
ない」と力強く訴え、会場の
士気を高めていました。

47名の議員と面談

意思統一集会の後、参加者
らはそれぞれの地元国会議員
を訪問しました。17日時点の
報告では、441名の国会議
員を訪問し、うち47名の議員
と面会し直接訴えをするこ
ができました。今秋の行動で
は17日現在、新たに衆議院議
員6名、参議院議員1名の「大
幅増員・夜勤改善署名」の応
諾を得ることができました。

と、看護職員処遇改善事業へ
の取り組みなどが報告され、
「引き続き国や関係団体に要
請懇談を行い、地域医療の充
実と医療従事者の賃金労働条
件改善を求めていきたい」と
述べました。医労連からは、
11月9日に行った統一行動に
ついて報告がされました。県
要請の様子がマスコミに取り
上げられたことや、4病院問
題に関わる中で得られた地域
住民の声、10人で行った街頭
署名では1時間で167筆集
約したことなどが語られまし
た。最後に、自身も月平均12
回以上の夜勤で、時間がない
中でも中央行動に参加する意

全国組合は参議院比例区選

全厚労



全厚労：大椿議員から応諾を得る



静岡：源馬議員から応諾を得る

出の議員を訪問し、全厚労は
2名の議員と面談。大椿ゆう
こ参議院議員から、その場で
応諾を得ることができました。

とができました。
広島の要請団は、広島独自の
データを示しながら、「か
つてない過酷な現場になっ
ている。離職が止まらない」と
訴え、安全・安心な医療を保
つためにも、増員、賃上げを
国の政策で行うよう求めまし



四国：小川議員に訴える様子



広島：佐藤議員に訴える様子

た。
四国ブロックは2名の議員
を訪問。小川淳也衆議院議員
に50分間にわたり現場の状況
を訴えることができました。

大分

大分の要請団は、白坂重紀
参議院議員、古庄はるとも参
議院議員の秘書と懇談し、い
ずれも、人手不足で頑張っ
ているなか、一時金カットさ
れている現状などを伝え、人
を増やし、処遇改善するため
に大幅な報酬改定が必要だと
訴えました。

北海道

北海道医労連は事前に5名
の議員と面談予約を取り付け

そのほかにも、山形や愛知、
福岡などからも、議員面談や
その場での応諾の報告が寄せ
られていました。



紹介・賛同議員105人応諾一覧				
●紹介議員○賛同のみ				
道下大樹	立憲	北海道1	●	
逢坂誠二	立憲	北海道8	●	
山岡達丸	立憲	北海道9	●	
緑川貴士	立憲	秋田2	●	
鎌田さゆり	立憲	宮城2	●	
小嶋慎司	立憲	福島4	●	
福島あやの	有志	茨城1	●	
国光総一郎	自民	茨城6	●	
奥野総一郎	立憲	千葉9	●	
篠原豪	立憲	神奈川1	●	
早稲田ゆき	立憲	神奈川4	●	
立空浩史	立憲	神奈川9	●	
阿部知子	立憲	神奈川12	●	
嘉藤洋明	自民	新潟3	●	
菊田真紀子	立憲	新潟4	●	
米山隆一	立憲	新潟5	●	
下条みつ	立憲	新潟2	●	
山岸一生	立憲	長野9	●	
末松義規	立憲	東京19	●	
源馬謙太	立憲	静岡8	●	
神田憲次	自民	愛知5	●	
長坂康正	自民	愛知9	●	
重徳和彦	立憲	愛知12	●	
井坂信彦	立憲	兵庫1	●	
馬淵澄夫	立憲	奈良1	●	
佐藤公治	立憲	広島6	●	
小川淳也	立憲	香川1	●	
玉木雄一郎	国民	香川2	●	
堤かため	立憲	福岡5	●	
藤丸敏	自民	福岡7	●	
古良州司	有志	大分1	●	
渡辺創	立憲	宮崎1	●	
野間健	立憲	鹿児島3	●	
赤嶺政賢	共産	沖縄1	●	
新垣邦男	立憲	沖縄2	●	
神谷裕一郎	立憲	(比)北海道	●	
寺田学	立憲	(比)東北	●	
高橋千鶴子	共産	(比)東北	●	
岡本あき子	立憲	(比)東北	●	
青山泰子	立憲	(比)北関東	●	
塩川鉄也	共産	(比)北関東	●	
大河原まさこ	立憲	(比)東京	●	
宮本徹	共産	(比)東京	●	
笠井亮	共産	(比)東京	●	
中嶋克仁	立憲	(比)南関東	●	
谷田川元	立憲	(比)南関東	●	
志位和夫	共産	(比)南関東	●	
山崎誠	立憲	(比)南関東	●	
たがや亮	れ新	(比)南関東	●	
神津たけし	立憲	(比)北陸信越	●	
篠原孝	立憲	(比)北陸信越	●	
本村伸子	共産	(比)東海	●	
牧義夫	立憲	(比)東海	●	
田中健	国民	(比)東海	●	
中川正春	立憲	(比)東海	●	
吉田統彦	立憲	(比)東海	●	
櫻井周	立憲	(比)近畿	●	
徳永久志	無	(比)近畿	●	
大石晃子	れ新	(比)近畿	●	
斎藤アレックス	国民	(比)近畿	●	
穀田恵二	国民	(比)近畿	●	
宮本岳志	共産	(比)近畿	●	
柚木道義	立憲	(比)中国	●	
白石洋一	立憲	(比)九州	●	
山田勝彦	立憲	(比)九州	●	
山村貴昭	共産	(比)九州	●	
長友慎治	国民	(比)九州	●	
稲富修二	立憲	(比)九州	●	
徳永エリ	立憲	北海道	●	
田名部匡代	立憲	青森	●	
横沢高徳	立憲	岩手	●	
石井浩郎	自民	秋田	○	
寺田静	無	秋田	●	
石垣のりこ	立憲	宮城	●	
芳賀道也	民主	山形	●	
舟山康江	民主	山形	●	
堂込麻紀子	無	茨城	●	
伊藤岳	共産	埼玉	●	
水野素子	立憲	神奈川	●	
打越さく	立憲	新潟	●	
杉尾秀哉	立憲	新潟	●	
羽田次郎	立憲	長野	●	
吉良よし	共産	長野	●	
山添拓	共産	東京	●	
嘉田由紀子	民主	東京	●	
倉林明子	共産	滋賀	●	
宮口治子	立憲	京都	○	
ながえ孝子	無	広島	○	
野田国義	立憲	福岡	○	
古庄玄知	自民	大分	○	
伊波洋一	沖繩	沖繩	●	
高良鉄美	沖繩	沖繩	●	
井上哲士	共産	沖繩	●	
岩渕友	共産	比例	●	
大島九州	れ新	比例	●	
大橋ゆう	共産	比例	●	
紙智子	立憲	比例	●	
川田麗平	立憲	比例	●	
木村英子	共産	比例	●	
小池晃	共産	比例	●	
田村大輔	共産	比例	●	
仁比大聡	共産	比例	●	
福島みずほ	立憲	比例	●	
船後靖彦	れ新	比例	●	
山下芳生	共産	比例	●	

安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める国会請願署名(紹介・賛同議員一覧) 11月17日時点

衆議院

参議院

女性協

しゃべって学んで共感したこと 持ち帰って広げよう



第53回女性代表者会議

11月4日、日本医労連第53回女性代表者会議がオンライン併用で開催され、全国から38組織59人が参加しました。23年度運動方針と新役員体制が満場一致で承認されました。

開会挨拶で日本医労連の佐々木悦子中央執行委員長は、「非正規労働者の半分が女性、それが子供の貧困につながっている。また、「看護・介護、保育士の低賃金は女性差別の結果」として、「女性が安心して生活できる社会にしていくなために私たちが声をあげていきましょう」と呼びかけました。

続いて記念講演を、島岡まな氏（大阪大学副学長）が行いました。（別掲）

午後からは、基調報告を川上真理書記次長（女性協事務局長）が行いました。各地で女性部の取り組みが活発化していることや、情勢としてはいまだにひどい男女の賃金格差、意思決定の場への女性参加の遅れなどが報告されました。24春闘で女性の要求を実現するために学習と職場討議を丁寧に行うことなどの重要性がめざされました。



特別報告は2つの組織が行いました。

全労災からは、「生理休暇」を取得しやすくするために、「セルフケア休暇」と名称変更したことなどの取り組みが紹介されました。

関信地方協を代表して東京医労連から、4年ぶりにリアル開催された関信地方協での「医療・介護・福祉で働く女性のつどい」についての報告がありました。

続いて全体討論で大いに交流しました。（別掲）

まとめで川上事務局長は、コロナ禍でも工夫をしながら女性の取り組みを広げてきた各地の発言にもふれ、「意思

各地のサンパな報告で大交流

討論では16本のサンパ（しゃべれバ・食べれバ・学べ行動すれバ）な取り組み報告がありました。

▼女性部活動再開し、毎回会議前に必ず30分の学習を決めた（岡山）▼雇用環境均等室要請7年目、言い続けていく（広島）▼行動制限のかかるなかでも「できることを考えて行動する女性部」をテーマに活動している（群馬）▼3月3日の女性集会を16年続けている。来年の九地協の女性集会に結集し女性部を盛り上げていきたい（大分）▼チーム「美

講演 記念 記録

ジェンダー平等について
私たちが
できること

島岡まな氏
(大阪大学副学長・D&Iセンター長)

フランス留学を機に日本人の権利教育の遅れを認識、仏日での妊娠育児経験からフランス女性の権利保護の先進性や、行き届いた人権教育にふれ、日本が国際的にいかにジェンダーの観点で遅れているかを痛感。日本女性に保障されていないSRHR（性と生殖に関する健康と権利）について、さらには人権教育と道徳教育の誤解といった観点から、ジェンダー平等をめぐすために、不平等という「現実」を前提とした支援・優遇策の必要と一人ひとりの意識改革・行動変容が重要だと訴えました。

決定の場に女性を」「女性が働きやすい職場は誰もが働きやすい職場につながる」「その運動の先頭にたつて、わきまをえることなく奮闘しよう」と呼びかけました。最後に全医労選出の、松本よし子新女性協議長の団結カンパロで閉会しました。

11.9 なかま増やして要求実現 統一行動で仲間増やし

東京 慈雲堂病院労働組合

慈雲堂病院労働組合では、11.9の全国統一行動日に1日ストライキに入り、朝宣と院前署名宣伝行動（写真）、昼宣伝に取り組みました。統一行動のなか、執行委員長の声掛けで、今年中途入職の検査技師さんが組合加入してくれました。



組合事務所でランチ会の準備中!!

全医労

全医労は、「11.9いい・いちにち全国統一行動日」と位置づけ、全国各支部で、署名宣伝行動、ランチ会など多彩な行動に取り組み、組合の見える化にもなっています。退勤時間調査でのシール投票など、対話が広がるなかで、30人を超える組合員拡大の報告が寄せられています。

全日赤

全日赤では日本医労連統一行動日を「わくわくの日」とし、11月10日～17日を「秋のわくわく週間」と位置付け、「説明会」には共済、労金なども要請し、必ず一度は組織拡大の取り組みを設定しようと呼びかけています。9日にはさっそく京二単組から4人の組合員加入の報告がありました。



目赤医療センター第一労働組合のなかま

北海道



100人以上の参加で街頭宣伝行動

介護アクション強化週間!

変えよう! 介護

対話しながら署名行動（香川）

香川



介護ウェブで学び&行動

新潟



学習&署名取り組みました

「介護まもれ」の声

11/6～12は「介護を良くするアクション月間」宣伝強化週間、11・11介護の日を中心に各地で取り組まれました

愛知



民医連・自治労連との共同でドクター・ナース・介護ウェブ

本部



入谷駅前連続署名宣伝行動



●組合の役員をやった人が、忙しいけれど、組合が何をやってるのか、理解できたので良かったと言っていました。

(茨城・加藤あずさ)

●賃金はいじりて上がらないのに過度な物価高。つらいつらい。

(秋田・鈴木瞭平)

●最近テレビの過労死対策の特集で「職場は働くほど楽しくなる」というキーワードを聞いて目から鱗でした。職場は働くほど消耗すると無意識にどこかで思っていたのかもかもしれませんね。お互い様と助け合う気持ちを大事にしたいです。

(兵庫・匿名希望)

●一体いつ秋になるのかと思っていたけど、やっと秋らしい紅葉となりました。赤や黄色の山の景色が華やかで、うれしくなります。

(岡山・高瀬千佳)

●誰が考えてもおかしいと思うことが平然と行われている。常識が通用できる世の中にしたいものです。医療・介護・福祉従事者の賃金の増額、国民生活の向上のために頑張ろう！

(千葉・匿名希望)

必要な医療提供のために 医療政策の転換を ドクターズ・デモンストレーション

日本医労連も参加するドクターズ・デモンストレーションは、11月5日にシンポジウム「危機に立つ日本の医療」を開催。会場とオンライン視聴合わせ、約100人が参加しました。

日本医労連からは、佐々木悦子中央執行委員長がパネリストとして参加し、「看護の労働実態と求められる政策」について、2022年度夜勤実態調査結果や2022年看護職員の労働実態調査結果をもとに、大幅増員や診療報酬引き上げの必要性について報告しました。



【パズル解答】1813号の答えは「タペホウダイ」でした。正解者の中から抽選でクオカードを贈呈します。

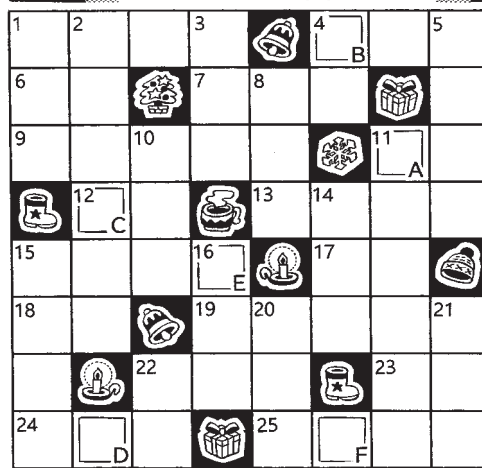
【応募方法】①組合(病院)名、②職種、③氏名、④郵便番号、⑤住所を記入し、解答を12/14(木)までにご応募ください。「読者のページ」もご寄稿下さい。

【応募先】
〒110-0013 台東区入谷1-9-5
「日本医労連教育宣伝局」
FAX: 03-3875-6270
E-mail: n-ask@irouren.or.jp



ザクロスワード

出題▶モロゾミ勝



12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25

22 21 20 16 15 14 11 10 8 5 4 3 2 1

【問題】二重ワクの文字を、A～Fの順に並べてできる言葉は、なに？

タテのカギ
1 12月22日、昼が短い日
2 一〇八回の音が鳴りおわると新年です
3 床屋、今は……店
4 ロビンフッドやウィリアムテルは……の名手
5 コアラの好物
6 甘みの強い調味料
7 状況に応じて対処すること、……バイ

ヨコのカギ
1 冬至の日のお風呂は？
2 事情が複雑、……曲折
3 じゃんけんのチョコレコードを収容する
4 大型のサメの俗称
5 ……サイド、……サンキュー
6 元禄15年12月14日、赤穂浪士がやりました
7 井戸などにたまる水
8 時……。快……。電車
9 餅つきの道具の一つ
10 病人が入院する部屋
11 英語だとペイン
12 夜になったばかりの頃
13 原付バイクは2段階……
14 三浦雄一郎、植村直己さん共通の肩書は？

「言いたい」劇場

小菅りや子



自動車共済 担当者むけ相談会

【実務の相談会を開催】自動車共済は、掛金が安くてお得とわかっていても、担当者にとっては実務面で不安を感じるようです。医労連共済では、組合員にお得な自動車共済をもっと利用してもらうために、担当者向けの実務相談会「Terakoya cafe」を開催します。

12月8日(金)と12月20日(水)の午後2時～3時の1時間の予定です。ZoomのIDとパスワードは単組支部にチラシをお送りしますのでご参照ください。

【内容】
自動車共済は、掛金が安くてお得とわかっていても、担当者にとっては実務面で不安を感じるようです。医労連共済では、組合員にお得な自動車共済をもっと利用してもらうために、担当者向けの実務相談会「Terakoya cafe」を開催します。

12月8日(金)と12月20日(水)の午後2時～3時の1時間の予定です。ZoomのIDとパスワードは単組支部にチラシをお送りしますのでご参照ください。

医労連共済だよ！

【内容】
初めまして、実務紹介動画を観て頂いた後に質問相談コーナーを行います。自動車共済の実務は初めてという方には、わかりやすく丁寧に対応します。お気軽にご参加ください。

加入者からのお手紙

ホンダ N-BOX
「思い切って見積もりを出したら、掛金が安く、等級も引き継げるのが決め手となりました。見積りを希望して良かったです」
見積りから始めよう。

医療の眼

制度による格差 広がる

2022年度院内保育所実態調査がこの程とまりました。この調査による院内保育所で勤務する保育士の初任給平均は17万2416円で2021年と比較して194円しか引き上がっていませんでした。

一方、2022年度厚生労働省賃金構造基本統計調査の保育士「20歳～24歳」の平均賃金は25万5500円で、昨年より3万9700円も引き上がっています。

両調査の賃金差は、正確な比較にはならないものの、8万3084円となっています。昨年から、4万3578円でしたから、その差は約2倍に広がっています。

なぜこれだけの差が生まれるのでしょうか。それは、政府が打ち出したケア労働者の賃上げによる、保育士等への処遇改善加算の影響を強く受けていると言えます。

処遇改善加算の対象は認可保育所が対象となっています。今回の調査で認可外と回答した施設は全体の92パーセントにのぼり、院内保育所の多くが、認可外保育所であるために、処遇改善の対象外となっています。まさに

ケア労働は社会の基盤 ケアの価値は報酬改定で示せ！

に制度によって、格差が広がり、ケア労働者の賃上げから取り残されていることが明らかです。

ケア労働に対する社会的な低評価

2022年度厚生労働省賃金構造基本統計調査による全産業平均は31万1800円です。これを看護師・介護士・保育士の平均賃金と比較すると、看護師についてはマイナ5600円、保育士はマイナス5万6300円、介護職に至ってはマイナス7万3900円となっており、全産業平均からいずれも下回っています。

「医療・介護崩壊」が叫ばれたなか現場では、人手不足と過酷な労働環境のもと、自らの感染リスクともたまたかしながら患者・入所者のいのちと向き合っていました。

院内保育所でも、保護者である医療従事者の就労を確保するため、緊急事態宣言中であろうと保育を続けてきました。

ケア労働者なくして、私たちの社会は一日も機能しないことはこのコロナ禍で証明されています。そして、その多くは女性が担い支えています。

全産業平均との賃金格差は、まさに、ケア労働に対する社会的評価の低さであり、「家事労働的な仕事は、低賃金でよい」というような、ジェンダ

いま現場では、賃金も上がらず、長時間過密労働と協定を超える夜勤をこなし、休みも取れず、ハラスメントの嵐の中で勤務し、離職が相次いでいます。ケアを提供する側が不足すれば、そのケアを受ける側の人間だけでは生きていけません。

来年度7・7兆円も車

事費に予算計上するのではなく、脆弱な医療提供体制の改善と、社会の基盤であるケア労働への価値を高め、そこで働く労働者の処遇改善をはかることのできる、大幅な報酬改定を実施すべきです。

川上 真理